

※情報解禁：2026年7月31日（金）午前10時※2026年7月31日
株式会社KADOKAWA

日本ファンタジーの金字塔 『ロードス島戦記』新作スピンオフ 日本&世界 150 以上の国・地域で配信開始 ～ウェブトゥーンスタジオ「STUDIO WHITE」第1弾作品～

株式会社 KADOKAWA（本社：東京都千代田区、取締役 代表執行役社長 CEO：夏野剛、以下 KADOKAWA）は、LINE Digital Frontier 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高橋将峰）と REDICE STUDIO inc.（本社：韓国、代表取締役社長：張貞淑）との3社共同で設立したウェブトゥーン制作スタジオ「STUDIO WHITE」の第1弾作品『ロードス島戦記：死霊の女王』を、本日7月31日（金）より、電子コミックサービス「LINEマンガ」、電子書籍販売サービス「ebookjapan」およびグローバル WEBTOON プラットフォームを通じて、日本を含む世界 150 以上の国・地域へ配信開始したことをお知らせします。



『ロードス島戦記：死霊の女王』

- ・LINEマンガ：<https://manga.line.me/product/periodic?id=S162644>
- ・ebookjapan：<https://ebookjapan.yahoo.co.jp/books/994277>

本作は水野良氏が小説として誕生させ、エルフ、冒険、魔法といった世界観を根付かせた、日本ファンタジーの始祖にしてライトノベル黎明期の大ヒット作『ロードス島戦記』（水野良／KADOKAWA）の完全新作となるスピンオフ作品です。本編よりも遥か昔、カストゥール王国滅亡直後のロードス島が舞台となっており、壮大な世界観をウェブトゥーンならではの縦スクロール形式・フルカラーでダイナミックに描いています。

2026年5月より世界に先駆けて配信した韓国では、「一コマ一コマが劇場版アニメ」「天才絵師と大作が出会った」と非常に高い評価を得ており、往年のファンからも歓喜のコメントが寄せられています。

■『ロードス島戦記：死霊の女王』配信記念ミッションイベント 概要

「LINEマンガ」では、『ロードス島戦記：死霊の女王』の配信を記念したミッションイベントが開催されます。本作の連載話など、指定の作品・話数を読むなどの条件をクリアすることでマンガコインを入手できます。さらに、「LINEマンガ」アプリ上で表示されるミッションを全てクリアすると、達成者全員にマンガコインをプレゼントします。

【開催期間】2026年7月31日（金）0：00～23：59

■『ロードス島戦記：死霊の女王』作品紹介



『ロードス島戦記：死霊の女王』

原作：水野良 脚色：Southern Camel 作画：Blanton

LINE マンガ作品ページ：<https://manga.line.me/product/periodic?id=S162644>

ebookjapan 作品ページ：<https://ebookjapan.yahoo.co.jp/books/994277>

——カストゥール王国が滅亡し、ロードス島に永遠の平和が訪れたように思えた。マーニーの集落で恋人であるセラフィンとともに幸せな日々を送る青年・ティン。しかしある日、集落は突然数多の“食屍鬼(グール)”によって襲われた。それは、カストゥール最後の太守であったサルバーンから受け継いだ死霊魔術師ネクトレウの手によるものであった。霊体となったネクトレウ、再びロードスの支配者となるべく、セラフィンの身体に憑依する。そして、瀕死のティンは心の中の謎の声に促され、狂戦士と化した——。

■STUDIO WHITE (スタジオホワイト) 概要

STUDIO WHITE

- ・名称：STUDIO WHITE 有限責任事業組合
- ・組合員：LINE Digital Frontier 株式会社、RED ICE inc.、株式会社 KADOKAWA
- ・所在地：日本・東京
- ・設立日：2024 年 1 月 17 日

■株式会社 KADOKAWA について

出版、映像、ゲーム、Web サービス、教育、ところざわサクラタウンを中心とした IP 体験施設の運営など、幅広い事業を展開する総合エンタテインメント企業です。優れた IP (Intellectual Property) を安定的に創出し、さまざまな形で世界に届ける「グローバル・メディアミックス」戦略を、テクノロジーの活用により実践しております。

<https://group.kadokawa.co.jp/>